

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

393

2010年8月 1日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax3806-9246  
E-mail: arajcp@tcn-  
catv.ne.jp  
町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504

横山幸次区議のホームページをご覧ください。  
「横山区議」で検索して下さい。

## 荒川区がマンション実態調査を実施… 今後10年間で500棟建替えが必要?!



荒川区は、区内民間マンション（都営住宅など公的住宅を除く民間非木造共同住宅）の耐震化や適切な維持・管理のため実態調査を実施、結果を発表しました。そこで、今後10年間で築35年以上になる「老朽化」マンションが500棟に上り、建て替えなど何らかの対応に迫られるとされています。その際、耐震化、計画的な大規模修繕などへの公的支援を強化し、建物の長命化を図ることで試算価値の保全だけでなく省資源化

### 建替えとともに建物長命化への支援策も

荒川区は、区内民間マンション（都営住宅など公的住宅を除く民間非木造共同住宅）の耐震化や適切な維持・管理のため実態調査を実施、結果を発表しました。

にも応えるものです。

分譲マンションは「持ち家」といつても共同住宅で、都市における新しいコミュニティの場でもあります。

戸建ての場合、家の外は行政が責任を持ちますが分譲マンションでは、共用部分や公開空地などの維持管理

・住環境改善は居住者任せです。公的支援のあり方が問われています。

戸建ての場合、家の外は行政が責任を持ちますが分譲マンションでは、共用部分や公開空地などの維持管理・住環境改善は居住者任せです。公的支援のあり方が問われています。

項目	分譲マンション	賃貸マンション
全棟数	466棟	1,728棟
1981年以前の建物	73棟	356棟
以上の全棟数の内、以下回収したマンションの回答の一部		
回収数・率	241棟(51.7%)	489棟(29.1%)
耐震化実施(1981年以前の建物)	「耐震診断」4棟 「耐震補修工事」0棟	「耐震診断」21棟 「耐震補修工事」20棟
建替え計画	3棟	10棟
長期修繕計画作成	169棟	49棟
地デジ対応	183棟	71棟

《区が示したハード面の課題》  
耐震性に問題があるマンション429棟。  
今後10年間で建替え(築35年以上)の必要な老朽マンションが、500棟以上。  
建替えなどのための専門知識が不足。  
賃貸マンションの長期修繕計画がほとんど作成されていない。  
分譲マンションで約2割が、賃貸マンションでは約5割が地デジ対応されていない。

### 町屋地域のマンションは...

区分	棟数	1981年以前
分譲	52棟	(内4棟)
賃貸	247棟	(内41棟)

まちの話題あれこれ  
京成線高架下の「立ち退き問題」から耐震補修工事までずいぶんと時間が経過しました。高架下のにぎわいもいまでは昔話の世界になってしまいました。ところで、これから高架下はいつたいていどうなるのでしょうか。私たちは、以前から駅前などの放置自転車解消のための用地としての活用を求めてきました。歩行も困難になるほどの駅前放置自転車は、防災上も大問題です。一刻も早い解決が求められます。そのためには、撤去に頼るやり方には限界があります。やはり自転車駐車を公共交通機関、商業施設などの事業者とともに、行政の責任で整備する



耐震工事中の京成線高架

ことが急がれます。積極的な対応が区に求められます。横山幸次

### 裏面 地デジ問題、後期高齢者医療問題など

## 定例法律相談

8月は...  
定例法律相談はお休みします

お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。お気軽にご連絡下さい。

生活相談は、随時受け付けています。

お気軽にご連絡ください。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627



# 後期高齢者医療の保険証が届きました？

**荒川区では、全員に保険証を交付！  
後期高齢者医療制度の先行きは？**

7月に入って、後期高齢者医療の保険証がそれぞれのお宅に届き、その後、保険料確定のお知らせも届いています。

75才で線をひいて、別枠にする後期高齢者医療制度に、多くの国民の怒りが広がりました。もう一つ心配だったのは、法律では、保険料を1年間滞納すると保険証を取り上げ窓口10割負担の資格証明書を発行になっていくことでした。

年金もなく、保険料の天引きもされず、一方、保険料を納めきれない方が増えることが心配でした。滞納は約1000人の75才以上の高齢者、人の



	滞納者にも保険証	滞納者には短期証
千代田区		
中央区		
港区		
新宿区		
文京区		
台東区		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷区		
渋谷区		
中野区		
杉並区		
豊島区		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立区		
葛飾区		
江戸川区		

みなさんのご意見をお寄せ下さい

## アナログ放送全面停止で「テレビ難民」… 停波延期と低所得対策など支援強化を求める

共産党区議団は、政府が来年7月からの地デジ完全移行を強行によって、テレビ難民生まれる事態を重視して、区に申し入れを行いました。内容は、地デジ完全移行で区の建物による難視聴対策を打ち切るとした決定を見直し、関係世帯を調査すること、国に対してアナログ放送停止を延期して、低所得者などへの支援を強化することなどです。例えば、町屋5丁目区民住宅の難視聴対策地域は、町屋2丁目に向かって約2100世帯。地デジになると難視聴帯対策は必要ないのか、高齢者や木造アパートも多く地デジ対応状況など最低限区としてつかむ必要があります。実際、区民の中ではどう対応すればよいのかわからない方も少なくありません。



地デジ問題で区に申し入れる区議団

また政府・総務省は、地デジ普及率が今年3月現在で83.3%と発表。しかしこの数字でも残されているのは経済的に困難な世帯が多数でしょう。しかも同時期の他の調査では、6割台です。荒川区は、昨年10月で4割台。とても来年7月に間に合わないのが現実です(右表参照)。テレビは、娯楽だけでなく災害情報など知る大事な手段です。「テレビ難民」の放置は人命にも関わります。

	地デジ普及率
総務省(3月)	83.3%
NHK放送文化研究所(1月)	63.7%
民間調査会社(3月)	70%弱
荒川区世論調査(昨年10月頃)	46.4%

## お知らせ

**都営住宅の募集があります。**

申込用紙配布期間 8月2日~11日

8月16日まで郵送・到着分まで受付

**ポイント募集**(一人親・高齢世帯・障害者世帯・多子世帯・低所得世帯・車椅子世帯)

南千住2丁目(5戸)

町屋6丁目第2(1戸)

南千住6丁目第2(1戸)

南千住4丁目(1戸)を含め1290戸募集

**単身**

荒川区なし、近くは北区、足立区で230戸募集

**シルバーピア(高齢者)**

単身(南千住4丁目1戸含め55戸募集)

二世帯(北青山など8戸募集)